

都道府県名：熊本県 団体名：次世代のためにがんばる会

地域

次世代のためにがんばる会が活動拠点としている熊本県八代市は、県の中央部から南部に位置しており、熊本市に次ぐ人口及び面積を有する県下第2の都市である。東は九州山脈、西は八代海に面し、南部には日本三大急流の一つである球磨川が流れているほか、市内には多くの湧水地が点在し、自然豊かな都市としても知られている。

また、畳の原料となる「い草」や「トマト」などの生産が盛んで、八代海沿岸部には工業地帯が広がり、球磨川の水を利用した製糸業が盛んなことから、農業及び工業が発展している都市でもある。

経緯

次世代のためにがんばる会は「次世代の子どもたちが健康で安全な生活を送れるように…」をコンセプトに、環境問題等に関する実際の活動を通じた次世代の子ども達の育成を目的として、平成13年度に設立された。

学校、地元企業、行政組織など多様な団体と連携を図り、地域のごみ問題や水問題等の環境問題に関する幅広い分野において活動を継続している。

功績内容

平成13年度の設立以来、熊本大学や八代市と共同で、市内の高校生及び小中学生、地元企業、行政機関などが参加する「八代海河川・浜辺の大そうじ大会」を毎年開催し、河川敷のごみ調査を熊本県と共催で開催する等、八代海の再生意識の向上に寄与している。また、市内の小中学生やその保護者、教師等とともに、球磨川等で河川の水質検査を行い、地域の河川状況を五感で学ぶことにより川や水への親しみや愛護心を育てている。令和2年度は熊本大学や国土交通省、八代市、地元企業と連携し、「青少年水サミット2020in八代(オンライン開催)」を開催することで水の重要性について啓発を行った。

【主な表彰歴】

- ・平成20年6月11日 環境大臣賞、地域環境保全功労者賞受賞
- ・平成25年度～令和元年度 河川管理財団による活動優秀賞受賞
- ・平成28年1月29日 日本水大賞特別賞受賞
- ・令和元年8月6日 国土交通省九州整備局感謝状授受
- ・令和2年6月吉日 くまもと環境賞・環境教育賞受賞

